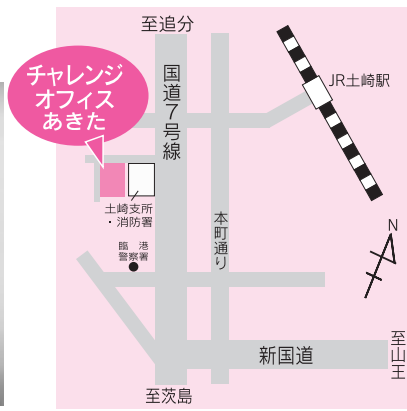




打ち合わせ、商談、研究会などに利用できる多目的室。スライディングウォールで2部屋に仕切って使うことも可能です。



各部屋に高速大容量通信回線への接続口があります。



土崎港西三丁目9番15号 (旧秋田市ガス局)



旧秋田市ガス局庁舎を改修し、創業支援施設に

市では、これから事業を始めようとしているかた、創業後5年以内のかた、新たな事業展開を考えている中小企業のみならずを支援する創業支援施設「チャレンジオフィスあきた(COA)」を整備しました。  
このほど第一次入居企業の10社も決まり、いよいよ来年二月一日からオフィスの利用が始まります。

# 10社の入居決定！ 起業家の挑戦を応援！ チャレンジオフィスあきた

問い合わせ 工業労政課(市役所分館1階) ☎(866)2114  
Eメール: ro-inpr@city.akita.akita.jp  
ホームページ http://www.city.akita.akita.jp/city/in/pr/coa/



2階に12室、3階に4室のオフィスがあります。

**来年2月1日から10社が入居します**

七月～九月に創業支援室十六室のうち八室の入居者を募集したところ、さまざまな業種・業態の三十四社から応募がありました。応募企業の七割を未創業、創業後一年以内のかたが占め、約半数が情報関連企業でした。  
書類審査、面接審査を行ったところ、当初の予定より二社多く、下記の十社の入居が決定しました。厳しい審査の中から選ばれただけあって、いずれも独創的で意欲ある企業のみさんです。入居は、来年二月一日からとなります。  
なお、次期募集については、来年度中を予定しています。入居条件やオフィスの面積、設備、使用料など詳細については、ホームページをご覧ください。

## 西部工業団地に500人規模の企業誘致が決定！

新屋の西部工業団地に、「株式会社プレステージ・インターナショナル」の進出が決定しました。電話や電子メールで保険会社やカード会社の問い合わせ対応などの顧客サービス業務を行う、ソリューションセンターです。

これは県と市が誘致したもので、高速通信が利用できる環境などが評価され、いくつかの候補都市の中から秋田市への進出が決まりました。

来年10月に操業を開始する予定で、雇用は地元採用。初年度に200人、5年後までには合計500人の新規雇用を見込んでいます。

雇用の場の拡大と地域経済への波及効果が期待されます。

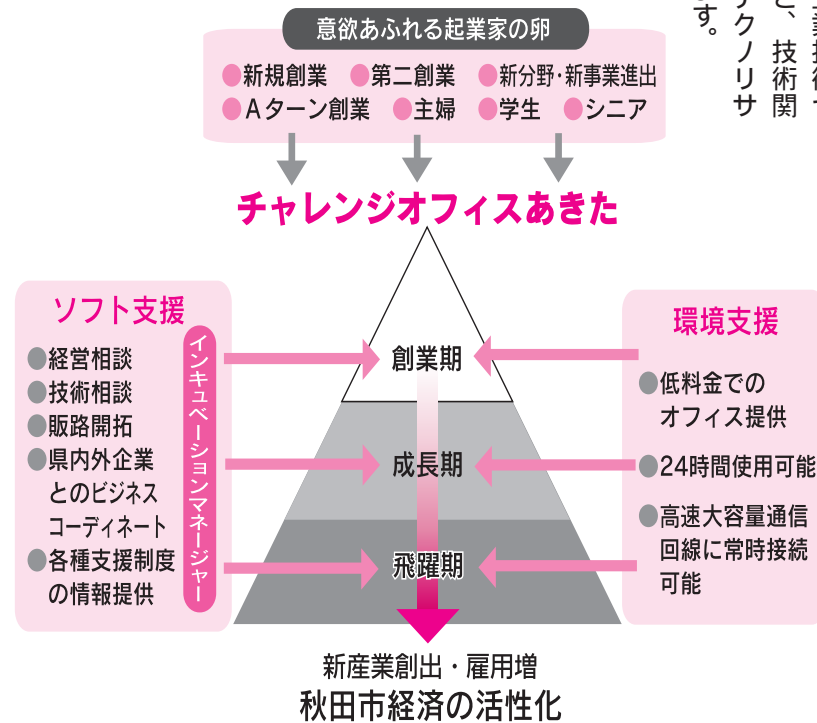
ソリューションセンター=コールセンター業務を含む、総合的な顧客サポートサービスを行う拠点施設

### ●チャレンジオフィスあきた入居企業

入居者	事業内容	入居人数
(株)ストレート	ニッケル水素電池用充電器と放電器がホビー分野で好評。現在、工業機器関係の計測機器を開発中。技術力に定評がある	2人
(株)シダン	Webを利用して、リアルタイム情報・画像を配信。それを製品化したものとして、雷情報を提供する「サンダーポリス」、防犯セキュリティサービス「セキュラ」などがある	3人
(株)アルテ	美術工芸短大卒業生4人を中心としたデザイン会社。大曲の花火の半纏や県内木材会社との提携による家具のデザインなどの実績がある。オリジナルTシャツも作成。若さとセンスがきらりと光る	6人
(株)コスモアライアンス	金融・証券向けパッケージソフトの開発・販売。蓄積されたノウハウを元に、参入が困難と言われる金融・証券ソフト分野に参入を果たす。大手企業からの受注も獲得している	12人
ソフトアドバンス(有)	リアルタイム映像生成ソフトウェア「風立」を開発。現在、Web上でダウンロード可能(シェアウェア)。ITコーディネータの資格を持ち、企業のIT化コンサルティング業務も行っている	5人
(仮称)(有)空撮出版	飛行機で空撮した画像をデジタルデータ化して提供。デジタルビデオで撮影した動画を連続した静止画像にする技術を活用する。計測、広告など用途は多様	3人
(株)データコア	県の事業である秋田地域IXの運営者。県内のインターネットの高速化・低価格化に貢献する。データセンターなどの運営も行う	5人
(有)ケイプラス	英語ホームページの作成、翻訳を事業化。外部スタッフを活用し、高精度・高品質・低価格を実現。東京の企業からのAターン	2人
(株)トラバンツ	設立して約3年で、県内122の企業・団体のホームページを作成。Webを利用したリアルタイム検索「大捜査線」などのイベントの運営・企画も好評を博した	3人
(株)スカイライト・バイオテック	県立大学の小西講師の研究を事業化した大学発のベンチャー企業。独自の技術によるDNAチップ関連ソフトがまもなく完成し、すでに企業から打診がきている。将来は、Webを活用したDNAチップ解析の受託も行う予定	2人

**高速通信環境も整備 初期経費を軽減します**

「チャレンジオフィスあきた」は、発展の可能性を秘めたさまざまな業種・業態の起業家を育成し、本市産業の振興をはかるものです。  
土崎駅や国道七号線に近く、交通アクセスが良い。秋田港の定期フェリー便や外国貿易定期コンテナ便が利用しやすい。飲食店やビジネスホテル、コンビニなどが徒歩圏内にあるなど、周辺環境がよく、利便性が高いところに立地しています。  
また、高度技術研究所、工業技術センター、総合食品研究所など、技術関連の指導機関が集まる県のテクノリサーチゾーンにも近接しています。  
さらに、秋田地域IXインターネットエクスチェンジインターネットの相互接続ポイントが施設内に設置され、高レベルの情報通信環境が実現。情報関連の企業が事業を起すのにも最適な環境となつていきます。  
このオフィスを相場の半分以下の月一～五万円という使用料で提供することにより、起業時の初期経費を軽減します。



**事業の発展を専門家が支援します**

さらに、来年度からは事業経験豊富な経営アドバイザーのプロ「インキュベーションマネージャー」を配置します。インキュベーションマネージャーは、創業・経営相談、IT化支援、販路支援、県内外企業とのビジネスコーディネート、各種支援制度の情報提供などを行い、入居者を支援・育成します。支援室の入居期間は、一年ごとに事業の進捗よく状況を審査して更新していきます、最長五年間です。